

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 茂原高師保育園

たかし保育園新浦安

# 令和2年度事業報告

たかし保育園新浦安

## 1、管理業務の実施状況

### ①保育時間

開園時間	月～金 土	7:00～20:00 7:00～18:00	
		保育標準時間	保育短時間
保育時間	月～金 土	7:00～18:00 7:00～18:00	8:30～16:30 8:30～16:30
延長保育	月～金 土	18:01～20:00 なし	7:00～8:29 16:31～20:00 7:00～8:29 16:31～18:00

### ②クラス体制および利用状況

(定員60名 運営定員78名)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
定員	6	10	11	11	11	11	60
令和2年4月	2	12	12	16	15	13	70
令和3年3月	5	12	12	16	14	13	72

### ③職員体制

園長	1名	伊藤
主任保育士	1名	坂田
副主任	1名	近藤
保育士	14名(1)	重富、大森、玉置、浅野、武藤、鈴木(卓)、坂井、濱咲、渡部、宇榮原、金井、小野、林、(鈴木(英))
保育補助	1名(1)	(宮竹)
看護師	1名(1)	(吉岡)
栄養士	2名	佐藤、越川
調理師	1名	野島

\*人数はパート職員含む

( )はパート職員

## 2、年間行事実施状況

2020年4月	慣らし保育、4/21～新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため休園
5月	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、休園 特別保育のみ実施
6月	不審者訓練、田植え（5歳児）
7月	七夕の集い、海楽公園花植え（4.5歳児）、内科健診、歯科健診、 尿検査（3～5歳児）、うらっこ広場（5歳児）
8月	夏祭り
9月	引き渡し訓練、運動会（3～5歳児）
10月	個人面談（5歳児）、個人面談（3.4歳児希望者）、稲刈り（5歳児） 徒歩遠足（3～5歳児）、郷土博物館（3～5歳児）
11月	個人面談（0～2歳児希望者）、内科健診、歯科健診、 うらっこ広場（5歳児）、海楽公園花植え（3～5歳児）、脱穀（3～5歳児）
12月	大きくなったね会（4.5歳児）、クリスマス会、不審者訓練 もちつき、しめ縄作り（3～5歳児）
2021年1月	初釜（3～5歳児）
2月	節分の集い
3月	ひな祭り（活け花）、卒園式、お別れ遠足（3～5歳児）、 防犯・交通安全教室（5歳児）、ピクニック（各クラス）

## 3、職員研修実績

園内研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新保育所保育指針を読み解く</li> <li>・こどもの発達の過程について</li> <li>・戸外遊具の安全について</li> <li>・救命救急について</li> <li>・嘔吐物、感染症の対応について</li> <li>・保育園での安全対策について</li> <li>・コロナウイルス感染症発生時の基本的な対応について</li> </ul>
外部研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が交代で参加（オンライン研修含む）</li> </ul>

## 4、運営費執行状況（決算書）

別紙「決算書 令和2年度（自）令和2年4月1日～（至）令和3年3月31日参照

## 5、評価及び反省

### (1) 児童処遇について

今年度は4月より新型コロナウイルス感染症の影響で休園となりましたが、休園明けはこどもが安心した環境の中、主体的に生活できるように配慮しました。夏場のプール遊びは中止としたのですが、0～5歳児まで水あそびを行いました。例年の水あそびとは違い、1人1個のたらいを使用したので、水の不思議や特性にじっくりと向き合える時間となりとても有意義な活動が出来ました。0～2歳児は、一人ひとりの発達を見極め適切に援助することにより、基本的な生活習慣を自ら行おうとする姿が見られました。また職員間で話し合い、安定した日々の繰り返しにより生活習慣の定着にも繋がっていきました。3～5歳児は、今年度も地域の方々「四季の花の会」のご協力を得て、公園内の花植えやしめ縄作りを行い貴重な体験が出来ました。また今年度の5歳児は、初めての活動となる焼き芋体験をしました。なかなか火がつかなかったり安定しなかったりと大変な思いをしながら、みんなで協力して行うことや話し合いながら進めていく大切さを感じる事ができ、良い学びになったと思います。今年度はコロナ禍の中で出来ることを職員間で何度も話し合い進めていきました。引き続きこどもたちが主体的に遊び、経験に繋がるような保育を実践していきたいと思っております。

### (2) 全般について

今年度は、休園期間中の自宅待機を利用し「こどもの発達の過程について」「戸外遊具の安全について」を各自調べ、こどもの発達や安全面の再確認を行いました。自ら調べる事により深い学びとなり、また各職員が調べたことを取りまとめ、全職員に伝えたことにより共通の意識を持つことが出来ました。救命救急については消防署より練習用AEDとマネキンをお借りし、看護師の指導のもと研修を行いました。外部研修については、中止となる研修も多かったのですが、オンライン研修を取り入れ全職員が学ぶ機会を得られるようにしました。

運営面ではコロナ禍で行事、日々の生活、保育の面で保護者の協力を頂くことも多くあったのですが、メール配信や手紙配付、掲示等でこまめに発信し、ご理解を頂けるようにいたしました。保護者アンケートでは行事の開催に感謝の言葉や日々の保育、衛生管理に労いの言葉を頂き、職員の意欲にも繋がりました。改善すべきご意見も頂きましたので、すぐに改善出来ることは改善いたしました。今後も職員会議等で話し合い、改善出来る所は取り入れていき、より良い保育が出来るようにしていきたいと思っております。

来年度もこども一人ひとりの発達に合わせた保育を行い、保護者支援や職員のチーム力をさらに向上できるよう努力してまいります。